

学術事業報告

学発番号：学13-0205号

研修会名：第五回京阪神尿沈渣実習with穿刺液

日時：平成25年8月4日(日) 09:00～17:00

場所：京都保健衛生専門学校

主題1：尿沈渣血球類

講師1：京都桂病院 仲間美乃 技師

主題2：尿沈渣円柱類

講師2：京都第二赤十字病院 藤内千歳 技師

主題3：尿沈渣上皮細胞類

講師3：大阪大学附属病院 堀田真希 技師

主題4：尿沈渣異型細胞

講師4：大阪市立大学附属病院 滝沢恵津子 技師

主題5：髄液

講師5：神戸大学附属病院 大沼健一郎 技師

主題6：穿刺液

講師6：NHO東近江総合医療センター 佐伯仁志 技師

ランチョンセミナー実習：尿沈渣・穿刺液標本鏡検実習、穿刺液標本作製実習

参加数：会員 74人 非会員 4人

報告者：城戸 孝夫 (宇多野病院 臨床検査科)

以下、講演内容など

8月4日(日)に京都保健衛生専門学校にて第5回京阪神尿沈渣実習with穿刺液の行事が開催されました。

中身も濃く午前中は、尿検査・髄液検査・穿刺液と約3時間の講義を受けました。

昼からは、尿沈渣と穿刺液の2分野に分かれて実習を行いました。実習内容は、尿沈渣・穿刺液標本鏡検実習と穿刺液標本作製実習でした。特に、穿刺液検査は、あまり経験したことがない技師が多く興味をもたれた技師もいました。標本作製においても初めての技師が多かったので貴重な体験ができたと思います。講習が終了した後も自由時間があり講師に質問をしました。これを機に一般検査の知識が向上してもらえればと思います。

最後になりましたが、大阪と兵庫の一般検査研究班の班員の方、準備から前日の標本が完成するまで大変御尽力くださりありがとうございました。また、京臨技の一般検査研究班の班員の方もお疲れ様でした。